

平成29年1月10日

鹿児島大学病院 放射線科 で

静脈洞血栓症でMRI検査を受けた患者さんへ

(臨床研究に関する情報)

鹿児島大学病院放射線科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

静脈洞血栓症における頭部ルーチンMRI撮像法の診断能の比較検討

【研究機関】

鹿児島大学病院 放射線診療センター 放射線科

【研究責任者】

鹿児島大学病院 放射線診療センター 放射線科
教授 吉浦 敬

【研究の目的】

本研究の目的は頭部ルーチンMRI撮像法において、静脈洞血栓症の診断にどの撮像法が最も有用か、またどの組み合わせが有用かを明らかにすることです。

【研究の方法】

静脈洞血栓症の症状発症から14日以内に頭部ルーチンMRI検査が施行さ

れ、DSA、造影3D CT venography (CTV)や造影3D MR venography (MRV) (ダイナミック造影 MRA の静脈相) で確定診断が得られた静脈洞血栓症の患者を対象とし、MRI 画像や患者情報を代表研究機関である宮崎大学医学部病態解析医学講座 放射線医学分野に提供し、統計解析を行います。

そのコントロールとして、DSA と頭部ルーチン MRI が施行され静脈洞に異常がないと診断された患者も対象とします。

●対象となる患者さん

平成18年10月1日から平成28年9月30日までに、鹿児島大学病院放射線科で静脈洞血栓症と診断された患者さんを対象にしています。

●診療録（カルテ）から利用する情報

- ①患者背景：性別、生年月、年齢（MRI検査時）、身長、体重、合併症 癌患者（コントロール以外は含める）
血液生化学検査項目（D-Dimer 、プロテインCなど）
原因：ピル 、脱水 、中耳炎など
- ②MRI検査情報
検査日
使用装置名、メーカー、磁場強度
撮像シーケンス、TR/TE/FA、スライス厚、FOV、マトリックスなどの基本的条件
- ③画像情報
DICOM画像（T1WI, T2WI, FLAIR, DWIは必須 T2*WI, SWIは任意提出）
- ④確定診断情報
確定診断方法：DSA, Contrast CT, Contrast MRA/MRV
病変部位 静脈洞血栓症
・SS 上矢状静脈洞 ・T-S 横静脈洞など

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、本研究で使用する造影剤を製造販売するバイエル薬品株式会社から資金提供を受けて実施しますが、企業の利益を優先させて治療方針を変えたり、患者さんの権利や利益を損ねるなど、この研究の公正さを損なうようなことは決してありません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 放射線診療センター 放射線科

教授 吉浦 敬

電話 099-275-5417 FAX 099-265-1106